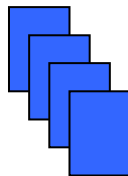


特別勘定の運用概況



- 1 特別勘定のラインアップ
- 2 特別勘定の運用状況(ユニット価格および資産残高)
- 3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況
- 4 お客様にご負担いただく費用について

【ご留意いただきたい事項】

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト+』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- お受取りいただく合計額が一時払保険料を下回ることがあります。
当商品は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績にもとづいて死亡給付金額や積立金額・解約払戻金額等が日々増減しますので、株価や債券価格の下落、為替の変動により、積立金額、解約払戻金額等が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。
- 当商品の年金額はご加入時に定まるものではありません。
年金額は年金支払開始日の前日における積立金の合計額および年金支払開始日における基礎率(予定利率、予定死亡率等)によって計算されるもので、ご加入時には将来受取る年金額は定まっていません。
- 年金でお支払できない場合があります。
年金受取開始日における年金額が12万円未満の場合は、年金の支払を行わず、年金受取開始日の前日における積立金の合計額をお受取りいただけます。
- 給付金等をお支払できない場合があります。
例えば、責任開始の日からその日を含めて3年以内の自殺の場合や、ご契約者・被保険者・受取人等の故意または重大な過失によって給付金等のお支払事由に該当した場合には、給付金等はお支払できません。
- 日本生命は生命保険契約者保護機構に加入しています。
日本生命は、お客様への保険金等のお支払いを確実にを行うため、リスク管理と健全性の確保に努めています。保険会社の業務もしくは財産の状況の変化により、ご契約時の保険金額、年金額、給付金額などが削減されることがあります。なお、生命保険契約者保護機構の会員である生命保険会社が経営破綻に陥った場合には、生命保険契約者保護機構により、保険契約者保護が図られることとなります。ただし、この場合にも、ご契約時の保険金額、年金額、給付金額等が削減される場合があります。
- 当商品は預金ではありません。
当商品は、日本生命保険相互会社を引受会社とする生命保険商品です。預金とは異なり、預金保険制度の対象とはなりません。
- 当商品にかかる費用については、《4 お客様にご負担いただく費用について》をご覧ください。

【新規のご契約のお取扱いはしておりません。(増額につきましては、引続きお取り扱いしております。)]

詳しくは、変額保険販売資格を持った生命保険募集人までお気軽にご相談ください。

引受保険会社：
日本生命保険相互会社

〒113-8661
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート
ニッセイダイレクト事務センター 電話番号0120-562-186(通話料無料)
【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日、12/31～1/3を除く)
ホームページアドレス <https://www.nissay.co.jp>

募集代理店：

 **三井住友銀行**
株式会社三井住友銀行

特別勘定の運用概況

＜ ニッセイ投資型年金（バランス型）ドリームセレクト＋ ＞

1 特別勘定のラインアップ

ファンドコード	特別勘定名	＜主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社＞ 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
2270	バランスⅠ型 (PG-30)	<p>＜ニッセイインデックスバランス(債券重視型)SA^{※1}／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。債券の実質組入比率を65%程度に維持し、外貨建資産の実質組入比率を20%程度に抑制することにより、安定した収益の獲得を図ります。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。個別資産の運用については、ベンチマークの動きに連動する運用成果を目標とするインデックス運用を行います。</p> <p>【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>【各マザーファンド】</p> <p>■国内株式 TOPIX(東証株価指数) (配当込み)</p> <p>■国内債券 NOMURA-BPI総合</p> <p>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</p> <p>■海外債券 FTSE世界国債 インデックス (除く日本、円換算ベース)</p>	年率0.341% (税抜0.31%)
2271	バランスⅠ型 (PG-50)	<p>＜ニッセイインデックスバランス(標準型)SA^{※1}／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。株式・債券へのおおむね50%ずつ投資を行い、外貨建資産の実質組入比率を30%程度に保ち、中位のリスク・リターンを目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。個別資産の運用については、ベンチマークの動きに連動する運用成果を目標とするインデックス運用を行います。</p> <p>【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>■国内株式 TOPIX(東証株価指数) (配当込み)</p> <p>■国内債券 NOMURA-BPI総合</p> <p>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</p> <p>■海外債券 FTSE世界国債 インデックス (除く日本、円換算ベース)</p>	年率0.352% (税抜0.32%)
2272	バランスⅠ型 (PG-65)	<p>＜ニッセイインデックスバランス(成長型)SA^{※1}／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。株式の実質組入比率を65%程度に、外貨建資産の実質組入比率を40%程度に保ち、積極的な運用を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。個別資産の運用については、ベンチマークの動きに連動する運用成果を目標とするインデックス運用を行います。</p> <p>【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>■国内株式 TOPIX(東証株価指数) (配当込み)</p> <p>■国内債券 NOMURA-BPI総合</p> <p>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</p> <p>■海外債券 FTSE世界国債 インデックス (除く日本、円換算ベース)</p>	年率0.363% (税抜0.33%)
2200	バランスⅠ型 (NP-30)	<p>＜ニッセイグローバルバランス(債券重視型)SA^{※1}／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。債券の実質組入比率を65%程度に維持し、外貨建資産の実質組入比率を20%程度に抑制することにより、安定した収益の獲得を図ります。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。個別資産の運用については、ベンチマークを中長期的に上回る運用成果を目標とするアクティブ運用を行います。</p> <p>【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>【各マザーファンド】</p> <p>■国内株式 TOPIX(東証株価指数) (配当込み)</p> <p>■国内債券 NOMURA-BPI総合</p> <p>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</p> <p>■海外債券 FTSE世界国債 インデックス (除く日本、円換算ベース)</p>	年率0.407% (税抜0.370%)
2201	バランスⅠ型 (NP-50)	<p>＜ニッセイグローバルバランス(標準型)SA^{※1}／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。株式・債券へのおおむね50%ずつ投資を行い、外貨建資産の実質組入比率を30%程度に保ち、中位のリスク・リターンを目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。個別資産の運用については、ベンチマークを中長期的に上回る運用成果を目標とするアクティブ運用を行います。</p> <p>【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>■国内株式 TOPIX(東証株価指数) (配当込み)</p> <p>■国内債券 NOMURA-BPI総合</p> <p>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</p> <p>■海外債券 FTSE世界国債 インデックス (除く日本、円換算ベース)</p>	年率0.561% (税抜0.510%)
2202	バランスⅠ型 (NP-65)	<p>＜ニッセイグローバルバランス(成長型)SA^{※1}／ニッセイアセットマネジメント＞</p> <p>日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。株式の実質組入比率を65%程度に、外貨建資産の実質組入比率を40%程度に保ち、積極的な運用を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。個別資産の運用については、ベンチマークを中長期的に上回る運用成果を目標とするアクティブ運用を行います。</p> <p>【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	<p>■国内株式 TOPIX(東証株価指数) (配当込み)</p> <p>■国内債券 NOMURA-BPI総合</p> <p>■海外株式 MSCI KOKUSAI指数 (配当込み、円換算ベース)</p> <p>■海外債券 FTSE世界国債 インデックス (除く日本、円換算ベース)</p>	年率0.715% (税抜0.650%)

※1 適格機関投資家専用で設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称(適格機関投資家限定など)は省略して表記しています。

- 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。
- 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト＋』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほか保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金（バランス型）ドリームセレクト＋＞

1 特別勘定のラインアップ(続き)

ファンドコード	特別勘定名	＜主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社＞ 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
2241	外国マネー I型 (GS-US)	<p>＜米ドル・マネー・ファンド VA^{※1}／ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント＞</p> <p>米ドル建ての外国投資信託である「ゴールドマン・サックス・US\$・リキッド・リザーブズ・ファンド」受益証券への投資を通じて、短期金融商品等に投資することにより、米ドルベースでの元本保全に配慮しつつ、安定した収益の確保を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。</p>	—	年率0.1375% (税抜0.125%) [実質年率 0.3375% (税抜0.325%) 程度] ^{※2}
2260	日本マネー I型 (NL-MP)	<p>コールローンや預金などの短期金融商品に投資し、安定したインカムゲインを追求します。なお、当特別勘定では、日本生命が直接運用します。</p> <p>【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「信用リスク」などがあります。</p>	—	—

※1 適格機関投資家専用設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称(適格機関投資家限定など)は省略して表記しています。

※2 米ドル・マネー・ファンド VAは、外国投資信託を主要投資対象とするファンドであり、投資対象とする投資信託の信託報酬の平均が当該投資信託の純資産総額に対して年0.2%程度であるため、実質的な信託報酬は純資産総額に対して合計で0.3375%(税抜0.325%)程度となります。

- 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。
- 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

■ 特別勘定の投資リスクについて

主な変動要因となる投資リスクとして金利変動リスク・株式の価格変動リスク・為替変動リスク・信用リスク等があります。

投資リスク	投資リスクの影響
金利変動リスク	債券を投資対象とする投資信託の場合、金利の変動により価格が上下します。一般的に、金利が上昇した場合には、投資信託の価格は下落します。
株式の価格変動リスク	株式を投資対象とする投資信託の場合、組入れられている株式の株価の変動により価格が上下します。一般的に、その株式の株価が下落した場合には、投資信託の価格は下落します。
為替変動リスク	外国通貨建ての資産を投資対象とする投資信託の場合、外国為替の変動により円に換算した価格が増減します。一般的に、当該外国通貨に対して円高になった場合には、投資信託の価格は下落します。
信用リスク	有価証券等の発行体が経営不安、倒産等に陥った場合、利息・償還金等の支払いが滞る可能性、当該有価証券等の価格が下落もしくはその価値がなくなる可能性があります。その場合、一般的に、投資信託の価格は下落します。

※上記の投資リスクのほか、特別勘定の種類により、流動性リスクや資産配分リスク等があります。詳細は「特別勘定のしおり」をご確認ください。

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト＋』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

< ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト+ >

2 特別勘定の運用状況 (ユニット価格および資産残高)

(2025年4月30日現在)

ファンドコード	特別勘定名	ユニット価格 (円)			主たる投資対象となる投資信託	投信会社	組入比率	資産残高 (百万円)
		今月末	騰落率	前月末				
2270	バランス I 型 (PG-30)	12,935	-0.21%	12,963	ニッセイインデックスバランス (債券重視型) SA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	29
2271	バランス I 型 (PG-50)	16,379	-0.67%	16,490	ニッセイインデックスバランス (標準型) SA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	34
2272	バランス I 型 (PG-65)	19,038	-1.05%	19,240	ニッセイインデックスバランス (成長型) SA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	72
2200	バランス I 型 (NP-30)	13,926	-0.25%	13,962	ニッセイグローバルバランス (債券重視型) SA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	303
2201	バランス I 型 (NP-50)	18,810	-0.77%	18,955	ニッセイグローバルバランス (標準型) SA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	479
2202	バランス I 型 (NP-65)	22,774	-1.17%	23,045	ニッセイグローバルバランス (成長型) SA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	97.0%	282
2241	外国マネー I 型 (GS-US)	10,700	-4.35%	11,188	米ドル・マネー・ファンド VA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	97.0%	3
2260	日本マネー I 型 (NL-MP)	7,450	-0.08%	7,456	(当特別勘定は日本生命が直接運用します)	-	-	18

※ ユニット価格(1万口当り)は、円未満を切り捨てて表示しています。

※ 資産残高の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

※ 投資信託の組入比率は、発注等を加味した各特別勘定の実質的な組入比率です。

※ 日本マネー I 型 (NL-MP) の資産の内訳

国債	0.0%
現預金・コールローン等	100.0%
合計	100.0%

■ 当資料は、『ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト+』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■ 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

< ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト+ >

3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況

(2025年4月30日現在)



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.21	-2.99	-3.16	-3.01	29.36



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.67	-4.25	-3.31	-2.28	63.80



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-1.05	-5.34	-3.65	-2.01	90.39



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.25	-2.80	-2.85	-2.98	39.27



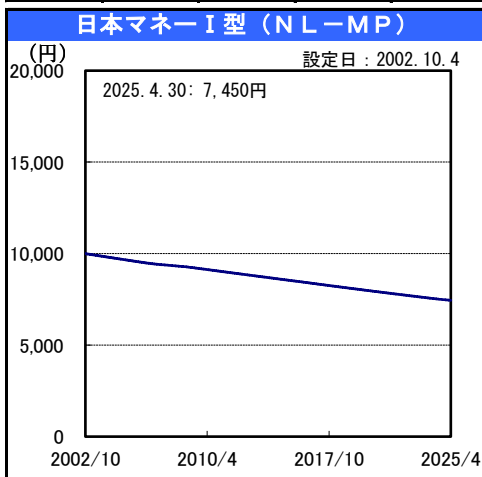
ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.77	-4.05	-3.10	-2.40	88.10



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-1.17	-5.03	-3.32	-2.09	127.74



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-4.35	-7.03	-6.04	-6.84	7.01



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.08	-0.22	-0.52	-1.14	-25.49

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト+』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金（バランス型）ドリームセレクト＋＞

4 お客様にご負担いただく費用について

* 以下内容は将来変更されることがあります。

■ 据置（運用）期間中の費用

＜すべてのご契約者にご負担いただく費用＞

次の費用を控除したうえでユニット価格は計算されます。

項目	目的	費用	時期
保険契約関係費	当保険契約の締結および維持などに必要な費用ならびに基本給付金額を最低保証するための費用および災害死亡給付金を支払うための費用。	特別勘定の資産総額に対して ・・・年率1.40%	特別勘定の資産総額に対して年率1.40%/365日を毎日控除します。
資産運用関係費 (※1)	特別勘定の運用にかかわる費用。 特別勘定の投資対象となる投資信託の信託報酬などが含まれます。	特別勘定ごとに異なります。 信託報酬率については、《1 特別勘定のラインアップ(P2)》をご参照ください。	各特別勘定の資産総額から所定の金額を毎日控除します。

※1 資産運用関係費には、信託報酬のほか信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金が含まれますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。お客様はこれらの費用を間接的に負担することとなります。
資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

＜特定のご契約者にご負担いただく費用＞

・特別勘定のユニット価格を計算した後に特定のご契約者にご負担いただきます。

項目	費用	時期
保険契約維持費	日本生命でご加入いただいているニッセイ投資型年金(バランス型)の基本給付金額の合計額が200万円未満のとき(※2) 各契約から毎月・・・400円	契約時および月ごとの応当日の翌営業日に積立金から控除します。
貸付利息	日本生命所定の利率	契約応当日の翌営業日に積立金から控除します。
解約控除	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から解約日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、基本給付金額に対して・・・ 6.0%～0.6%(下表参照)	解約時に積立金から控除します。
	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から減額日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、減額する基本給付金額(※3)に対して・・・ 6.0%～0.6%(下表参照)	減額時に基本給付金額の減額分に対応する積立金から控除します。

※2 既に成立が確認されている契約および増額に基づいて判定を行います。

※3 増額が行われたご契約の減額については、契約日からの基本給付金額部分、増額日の古い基本給付金額部分の順で減額を行い、それぞれの経過年数に応じた解約控除を積立金から差引きます。

解約控除率

契約日からの経過年数	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満
基本給付金額に対する解約控除率	6.0%	5.4%	4.8%	4.2%	3.6%	3.0%	2.4%	1.8%	1.2%	0.6%

■ 年金支払期間中の費用

次の費用を控除したうえで年金額は計算されます。年金特約付加による年金支払の場合も同様です。

年金種類	5年確定年金	左記以外
保険契約関係費	支払年金額に対して・・・0.58%	支払年金額に対して・・・1.00%

年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除されます。

* 年金特約の年金については2017年4月1日以降、主契約の年金については2017年7月1日以降、上記の率が適用されます。

* 年金支払期間中の費用は、将来変更される可能性があります。

当商品に係る費用の合計額は「据置（運用）期間中の費用（「保険契約関係費」「資産運用関係費）」《年金支払期間中にかかる費用（保険契約関係費）》の合計となります。また、特定のお客様には「保険契約維持費」「貸付利息」「解約控除」がかかります。

ご契約に際しては、「特に重要なお知らせ（契約概要・注意喚起情報）」「ご契約のしおりー約款」「特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

■ 当資料は、『ニッセイ投資型年金(バランス型)ドリームセレクト＋』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■ 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。